

## 群馬県留学生交流推進協議会

### 平成 30 年度留学生日本語スピーチ大会（10 月 21 日開催）報告

平成 30 年度群馬県留学生交流推進協議会「留学生日本語スピーチ大会」を、共愛学園前橋国際大学の学園祭「シャロン祭」において開催しました。大森学長から「発表は緊張すると思うが、緊張することは大事で、このことが力となり成長のチャンスとなります。お互いの発表を聞いて学びつつ、本学のシャロン祭も楽しんでください。」とのご挨拶の後、4 大学から 3 カ国 9 名の外国人留学生が発表を行いました。「人生を変えた出来事」をテーマに、母国での経験や実態、家族との関係や、日本に留学してから努力したことなどを織り交ぜながら自分の主張や想いを熱く語りました。その後審査が行われ、次のとおりの結果となり表彰を受けました。審査員代表で橋本前橋市国際交流協会事務局長から「日本語能力、スピーチの内容、表情などを総合して判断し、いかに聴衆者の心をつかんだかの観点も加点对象としました。レベルの高いスピーチばかりでした。」との講評をいただいた後、竹内学園前橋国際大学留学生支援グループ長の「外国語である日本語で自分の考えを堂々と発表する姿に感銘しました。日本人学生にとっても良い学びの機会となったと思います。」との閉会のご挨拶をいただき、盛況の内に閉会しました。なお、次年度の本スピーチ大会は上武大学を会場に開催を計画しております。

#### 1 最優秀賞

HOANG DIEU ANH(共愛学園前橋国際大学 1 年、ベトナム)

テーマ「まず、家族を大切にする」

#### 2 優秀賞 2 名

張 楊（共愛学園前橋国際大学交換留学生、中国）

テーマ「花満開なら蝶々寄る」

刘 晴（上武大学 2 年、中国）

テーマ「幼少期のいじめを克服して」

#### 3 審査員特別賞 2 名

愈 亮亮（高崎経済大学 4 年、中国）

テーマ「千尋から千への脱皮」

SOK SARET（群馬大学修士 1 年、カンボジア）

テーマ「母のいわれたことで人生が変わった」



作成：群馬県留学生推進協議会事務局（群馬大学国際課）